

# 2019年度秋セメスター履修科目登録について (APM)

## 1. 成績

成績発表は、キャンパスターミナルの Campusmate の成績照会画面においてのみ行います。各自必ず単位の修得状況を確認し、次のセメスターの履修計画を立ててください。

成績発表日	2019年9月9日(月)10:00~
成績評価	A+:90%以上、A:89~80%、B:79~70%、C:69~60%、F:59%以下(不合格)、P:合格 ※F評価の場合、各自で再度当該科目の登録が可能です(自動登録される必修科目や演習科目などは不可)。
GPA ※Grade Point Average	履修科目登録の優先: GPA 値により、履修科目登録 A 期間の開始日時が異なります。 ● 通算 GPA: $\frac{[(A+\text{の単位数} \times 4) + (A \text{の単位数} \times 3) + (B \text{の単位数} \times 2) + (C \text{の単位数} \times 1) + (F \text{の単位数} \times 0)]}{\text{総登録単位数}(P \cdot T \text{評価除く})}$ ● 当該セメスターGPA: $\frac{[(A+\text{の単位数} \times 4) + (A \text{の単位数} \times 3) + (B \text{の単位数} \times 2) + (C \text{の単位数} \times 1) + (F \text{の単位数} \times 0)]}{\text{当該セメスター登録単位数}(P \cdot T \text{評価除く})}$
問い合わせの条件	成績発表後、次の①~④に該当する科目については、成績について問合せをすることが可能です。詳細はアカデミック・オフィスウェブサイト「成績」のページで確認をしてください。 ① 履修科目登録をしているのに成績が載っていない ② 登録されていない科目の成績が載っている ③ 成績通知書にエラーがある場合 ④ その他、成績が明らかに間違っていると考えられる場合
問い合わせ期間	成績発表日を含めて3日以内 … 2019年9月9日(月) - 9月11日(水)12:00:00

注意: 成績について担当教員へ直接問い合わせることはできません。評価内容については成績講評を参照してください。

■ サンプル 卒業要件コード: APM17JST

\*入学基準言語や英語の履修ラックによって「必要単位」や「各個人の必要単位数」は異なります。

※E  
プレイスメントテスト等の結果により必修言語科目(①)の履修が免除された場合、免除された単位数分の科目を「④言語教育科目および共通教養科目」分野で修得する必要があります。

※F  
卒業するために修得しなければならない単位数。

※G  
修得した単位数。①②③⑤⑥は「各個人の必要単位」を上回ることはありません。(※A~D参照)

分野系列名	必要単位	履修免除 (-)	履修免除 (+)	各個人の必要単位	反対言語の修得単位	修得単位
① 英語	24	-6		18		① 18
② 必修共通教養科目	4			4		② 4
③ 共通教養科目	12			12	4	③ 12
④ 言語教育科目および共通教養科目			+6	6		④ 10
⑤ APM必修専門教育科目	18			18		⑤ 18
⑥ APM必修専門教育科目(数学)	2			2		⑥ 2
⑦ APM専門教育科目	42			42	10	⑦ 46
⑧ 他学部科目					4	⑧ 12
⑨ 合計	124			124	18	⑨ 122
要卒集計外科目						

※A  
必修科目である「経済学入門」と「統計学」の修得単位は、「②必修共通教養科目」分野に集計されます。

※B  
「③共通教養科目」分野の修得単位数が12を超える場合、超過分は「④言語教育科目および共通教養科目」分野に集計されます。

※C  
「経済学入門」「統計学」「基礎数学」「上級数学」以外の必修科目の修得単位は、「⑤APM必修専門教育科目」分野に集計されます。

※D  
必修科目(数学)である「基礎数学」と「上級数学」を両方修得した場合、4単位のうち2単位は「⑥APM必修専門教育科目(数学)」分野に、残りの2単位は「⑦APM専門教育科目」分野に集計されます。

※H  
「⑨合計」分野の単位数は、①~⑧の修得単位数の合計を指します。

※I  
「日本語基準国内学生」および「早期卒業プログラム学生」は、卒業するために、入学基準言語と反対の言語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目(自学部および他学部科目)を20単位以上修得する必要があります。言語教育科目や両言語開講科目(E/U)は、反対言語による開講科目とは認められません。

学部履修ハンドブック p.72

## 2. 履修科目登録

### 2.1 履修科目登録について

- 履修科目登録とは、各自が受講しようとする授業科目を登録する手続きで、その意思表示をすることです。履修計画を決める上で最も重要な手続きであり、授業を受けること、単位の修得および卒業には欠かすことのできないものです。各自の履修計画を円滑に進めるために細心の注意を払って科目の登録を行ってください。受講の意思なく登録だけしておくことは、本当に学修したい人の受講を妨げることとなりますので、絶対に行わないでください。
- シラバスは Campus Terminal 上で閲覧可能です。受講する科目を決める前に必ずシラバスを確認してください。
- 登録や削除などの変更を行う場合、必ず申請ボタンを押して、登録を完了してください。完了後は、必ず「管理番号」が記載されている「履修登録確認表」を保管しておいてください。管理番号が記載された履修登録確認表がないとシステムエラーの確認等などの相談に応じることができません。また、いつの時点の履修登録確認表かわかるように日時等を記録しておいてください。
- 2020年3月に卒業を予定している皆さんで、卒業単位数に不安がある場合は、必ず一定程度余分に科目登録し、授業に出席してください。

### 2.2 科目のグレード番号

各科目にはグレード番号が付番されています（「学部履修ハンドブック」p.84-97 参照）。演習科目など、指定された科目を除けば、対象とされる回生以上で履修可能です。

グレード番号	100 番台	200 番台	300 番台	400 番台
概要	1 回生向けの科目	2 回生向けの科目	3 回生向けの科目	4 回生向けの科目

### 2.3 履修科目登録期間について

A 期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「言語教育科目」、「共通教養科目（例外あり:2.5 参照）」、「専門教育科目（自学部科目のみ）」の登録が可能です。</li> <li>● A 期間は学部によって登録開始日時が異なります。自学部期間以外は一切履修科目登録が出来ません。</li> <li>● A 期間に両学部の学生が登録可能な「言語教育科目」と「共通教養科目」は、各学部の学生数によって定員・クラスを配分します。A 期間後に残定員がある科目・クラスは、B 期間および修正期間に両学部の学生が登録可能となります。</li> </ul>
B 期間	● 全科目の登録が可能です。ただし、他学部の科目は 2 回生から登録可能となります。
修正期間	● すでに授業が始まった開講期間の科目は取消しのみ可能です。



履修科目登録期間	セメスター科目	第 1 クォーター科目	第 2 クォーター科目	セッション科目
A 期間	登録・取消	登録・取消	登録・取消	登録・取消
B 期間	登録・取消	登録・取消	登録・取消	登録・取消
修正期間 1（第 1 クォーター）	取消	取消	登録・取消	登録・取消
修正期間 2（第 2 クォーター）	修正不可	修正不可	取消	登録・取消

### 2.4 2019 年度秋セメスター履修科目登録スケジュール

期間	対象		履修科目登録開始		履修科目登録終了	
			日付	時間	日付	時間
A 期間 通算 GPA or 当該 GPA 3.00 以上…優先 1 2.50 以上…優先 2	APM	優先 1	9 月 17 日(火)	9:30	9 月 18 日(水)	12:00
		優先 2		12:30		
		通常		15:30		
	APS	優先 1	9 月 19 日(木)	9:30	9 月 20 日(金)	12:00
		優先 2		12:30		
		通常		15:30		
B 期間	新入生/復・再入学生		9 月 30 日(月)	10:00	10 月 1 日(火)	12:00
	在学生			15:00		
修正期間 1	全学生		10 月 9 日(水)	10:00	10 月 10 日(木)	10:00
修正期間 2	全学生		12 月 4 日(水)	10:00	12 月 5 日(木)	10:00

- Campusmate は毎日 3:00am-5:00am(日本時間)の間は一切、使用できません。
- スケジュールは 24 時間表記です。12:00 は正午を示しますので、開始・終了時刻に注意してください。
- 不測の事態に際し、履修科目登録開始時間の変更される場合があります。
- 履修科目登録は学外端末からも可能ですが、ネットワーク接続状況によりアクセスに時間がかかる場合があります。学内端末の利用を推奨します。
- インターネットエクスプローラ(IE)以外のウェブブラウザで Campusmate を操作すると、不具合が発生する可能性があります。不具合によって履修登録の不利益を被った場合は、大学はそれを補償しません。

## 2.5 A 期間に APM 学生は登録できない共通教養科目(= APS 学修分野必修科目) \*「学部履修ハンドブック」p.135 参照

開発学入門	環境学入門	観光学入門	国際関係論入門	文化・社会学入門	メディア入門
-------	-------	-------	---------	----------	--------

## 3. APM 第 2 セメスター一生対象自動登録科目

### 3.1 英語(言語必修)

- 英語(言語必修)では各レベルに A(4 単位)と B(2 単位)の 2 つの科目があり、それぞれの科目の成績評価基準に基づき成績が付与されます。各レベルの A と B の 2 科目(合計 6 単位)を単位修得してはじめて次のレベルの英語科目の履修が可能です。
- 各英語科目履修トラックにおける英語必修科目は、単位修得をし終えるまで、自動的に大学がクラス指定をします。同じレベルの科目であっても時間割や担当教員が異なる場合がありますが、全て大学が指定をしますので、各自がクラス変更や取り消しをすることはできません。
- クラスや時間割は、9 月 11 日(水)にお知らせします(予定)。

### 3.2 多文化協働ワークショップ

第 2 セメスターに「多文化協働ワークショップ」が大学によって自動登録されます。水曜日の 2 限か 3 限どちらかのクラスに登録されます。

### 3.3 必修科目 (APM)

必修	登録方法	自動登録時期	科目名	教養/専門
必修科目	自動登録 ※2, ※3	1 セメスター	経営学入門	専門
		2 セメスター (1 セメスター時も登録可)※4	経済学入門	共通教養
			会計学 I ※5	専門
			マーケティング入門	専門
		3 セメスター	金融論	専門
			人材と組織行動のマネジメント	専門
			生産管理論	専門
	5 セメスター	ビジネスエシックス	専門	
	7 セメスター	グローバルマネジメント(Capstone)	専門	
	学生が登録	—	統計学	共通教養
必修科目(数学) ※1	学生が登録	—	基礎数学 ※6	専門
		—	上級数学	専門

※1 卒業するために少なくともどちらか 1 科目の修得が必要です。

※2 単位修得ができなかった場合、次のセメスターに再度自動登録されます。

※3 自動登録されるクラスについて、入学基準言語と反対言語での受講を希望する学生は、直前のセメスターに所定のフォームを通じて申請を行うことが可能です。

※4 1 セメスター時に単位修得した場合は再度履修することはできません。

※5 会計学 II を受講するためには、会計学 I の単位修得が必要です。

※6 基礎数学は入学基準言語と同じ言語で開講されるクラスのみ受講可能です。

## APM 卒業要件確認表

No.	卒業要件	APM17JST	APM17JAT	APM17E
1	少なくとも4年間在学している	○	○	○
2	合計124単位以上修得している	○	○	○
3	必修言語科目の単位を全て修得している(もしくは履修免除されている)	○	○	○
4	各科目分野の必要単位数を修得している	○	○	○
5	英語開講科目を20単位以上修得している ※日本語基準国内学生のみ適用	○	○	—
6	APM 必修科目を全て修得している	○	○	○
7	APM 必修科目(数学)を少なくとも2単位修得している	○	○	○

## 4. APM 学修分野

### ■学修分野の登録・修正(第1 Semester～最終 Semesterの履修科目登録期間)

多様な社会、文化、伝統への深い理解および経営学に関する知識をもち、グローバル化するビジネス社会の中で様々な背景をもった人々とコミュニケーションをとりながら経営問題を発見し解決できる能力、高い職業倫理を備えた人材を育成するため、次の4つの学修分野を設置しています。APM に所属する学生は、各学修分野に配置された科目から12単位以上(演習科目は4単位まで)修得した場合、履修した当該分野の名称が学位記へ記載されます。

会計・ファイナンス	マーケティング	経営戦略と組織	イノベーション・経済学
-----------	---------	---------	-------------

各履修登録期間で登録することが可能です。卒業予定 Semester の修正期間 2 まで変更可能です。

## 5. 英語開講科目

### ■英語開講科目 20 単位以上修得

- 日本語基準国内学生は、英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目(自学部および他学部科目)を20単位以上修得することが卒業要件の1つです。言語教育科目や両言語開講科目(E/J)は英語開講科目として認められません。英語開講科目の受講条件は、スタンダードトラック学生は「英語中級 A・B」が単位修得済もしくは履修免除されていること、アドバンストラックの学生は特別な条件なく第1 Semester から英語開講科目の登録が可能です。(※日本語基準国際学生は、この英語開講科目 20 単位以上の修得という要件を満たす必要はありません。)
- APM ブリッジプログラム…英語開講科目としてみなされます。スタンダードトラックの日本語基準国内学生のみが受講可能です。受講可能時期は、「英語中級」および「英語準上級」のいずれかのクラスを受講する Semester のみです。

## 6. 2019 年度秋 Semester 授業開始日

2019 年 10 月 2 日(水)

アカデミック・オフィス

窓口時間: 平日 10:00~16:30 (火のみ 11:30~16:30) Email: [acsubmit@apu.ac.jp](mailto:acsubmit@apu.ac.jp)